

白鷹学講座パート4 「地域で育む人と未来」を開催

平成28年度の第4回目の白鷹学講座は11月26日、町社会教育振興大会を兼ねて町産業センターで開催されました。

はじめに、筑波大学名誉教授の門脇厚司さんが、自らの実践を紹介しながら「社会力」を育てることについて講演。「子どもの本当の友だちは大人。大人たちは子どもと一緒に活動する機会や時間を増やしていくことが大事」と提言しました。続いて、町地域おこし協力隊の石井紀子さんが、「次世代に伝えたい郷土の文化遺産」をテーマに、自身の活動内容を発表。活

動を通して得た成果と課題について話しました。

また、須藤恒雄生涯教育推進基金表彰の授与が講座に先立って行われ、社会教育の発展と地域づくりの振興に貢献されたとして、丸山勝司さん（荒砥）に自治功労賞が贈られました。

次回の白鷹学講座（パート5）は、九州大学准教授の比良松道一氏を講師に迎え、1月20日に町産業センターで開催予定です。



1_「社会力育てが学校（教育）と地域（社会）を救う」と題して講演した門脇さん 2_スライドを用いて発表した石井さん 3_自治功労賞を受賞された丸山さん

JA山形おきたまとJA共済連山形による カーブミラー贈呈式

11月11日、山形おきたま農業協同組合（木村敏和代表理事組合長）及び全国共済農業協同組合連合会山形県本部（長澤豊運営委員会会長）によるカーブミラー贈呈式が町長室で行われました。

これは「地域の交通事故防止に役立ててほしい」と毎年行われているもので、今回は4基のカーブミラーを寄贈いただきました。今後、交通安全と事故防止のために、町内各所に設置させていただきます。ありがとうございます。



J A山形おきたまの大場一行常務理事(中央)が、横澤副町長へ目録とカーブミラーのレプリカを手渡した



感謝状を手にする高橋代表取締役

地域振興への寄附に対し 感謝状を贈呈

11月1日、寄附感謝状贈呈式が町長室で行われ、株式会社タカハシ電工の高橋勝治代表取締役、町から感謝状が贈られました。

高橋代表取締役には、萩野地区の地域振興のために、町に対して多額（現金100万円）の寄附をいただき、この度の感謝状贈呈に至りました。ありがとうございます。